

練馬区立リサイクルセンター

ゆずりは vol.54

OCT. NOV. 2021

ねりま 環境・リサイクル情報誌 発行年月：令和3年(2021年)9月
発行：練馬エコみらいプロジェクト、アクティオ・練馬区立リサイクル共同事業体
練馬区立リサイクルセンターホームページ[https://www.nerima-rc.jp/]



環境にやさしい お買い物

10月は
3R
推進月間

リデュース>リユース>リサイクル
3Rの実践には優先順位が大切です！

10月は3R推進月間です。3R（スリーアール）とは、

Reduce リデュース
ごみを減らす

Reuse リユース
繰り返し使う

Recycle リサイクル
資源として再利用する

という3つの言葉の頭文字をとった総称で、ごみを減らすためのアクションを意味しています。3Rに取り組むことで、ごみの焼却や埋立処分による環境への影響を減らし、限りある地球の資源を有効活用する循環型社会を目指します。

3Rの実践にあたっては優先順位があり、リデュース>リユース>リサイクルの順番を心がけます。資源を無駄にしないためにはリサイクルすることも大切ですが、再資源化するためにはお金や手間、そしてエネルギーを使います。練馬区立リサイクルセンター主催の今年の講演会で、マイクロプラスチックごみ研究の第一人者、東京農工大学の高田秀重教授も3Rの優先順位の重要性を強調。プラスチックによる汚染低減のための対策として、リデュースから取り組むことを推奨されました。

講演会の詳細は右ページをご覧ください▶

環境を守るために家庭でできる第一歩 お買い物から3Rをスタート！

といっても、3Rを難しく考える必要はありません。たとえば、日々のお買い物には「リデュース＝ごみを減らす」ヒントがたくさんあります。皆さんが既に実行している、お買い物にはエコバッグを持参するというのも、その一つ。廃棄物にされやすいレジ袋を使わないようにする取り組みが浸透するとともに、3Rの意識浸透、環境や社会のためにできることを考えるきっかけになったのではないかと思います。

ごみになるものは買わない、長く使えるものや何度も使えるものを選ぶなど、お買い物では、まずリデュース、次にリユース、リサイクルを心がけましょう。さあ、エコバッグ持参に続く、環境にやさしいお買い物への取り組みは何？できることから3Rをスタートさせましょう。



NEXT
3R?

3RはSDGsにもつながっていく！

3Rを実践するにあたって、あることに気づいた方も多いと思います。ちょうど1年前、「ゆずりは」vol.48で特集したSDGs（エス・ディー・ジーズ：持続可能な開発目標）です。特集ではSDGsが目指す持続可能な社会の実現につながる買い物ガイドとして、「移動は歩きか自転車」「マイバッグを持参する」「必要なものを必要なだけ」「地産地消・旬産旬消を選ぶ」という4つのアクションをご提案しました。これは、まさにごみの量を減らして、地球の豊かな資源と自然を守るための3Rと共通する考え方です。

環境活動は、小さな積み重ねが日々の生活を変える大きな効果を生み、社会を変えていく原動力になります。3RもSDGsも、目指すところは一つ。子どもたちの未来のために、まずはお買い物から環境活動にトライ！



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



リサイクルセンターの
情報が満載！
品切れの際は
ご容赦ください。

情報誌「ゆずりは」は奇数月の21日発行 練馬区立リサイクルセンターのほか 区立施設などで入手できます！

いつも「ゆずりは」をご愛読いただきありがとうございます。嬉しいことに、「ゆずりは」はどこでもらえますか？というお問い合わせが多く寄せられています。区内4カ所の練馬区立リサイクルセンター（関町・春日町・豊玉・大泉）のほか、右記区立施設でも配布していますので、ぜひお近くの施設にお立ち寄りください。

また、「ゆずりは」のバックナンバーは、ホームページのコンテンツ「情報発信」⇒「情報誌「ゆずりは」」にPDF形式で掲載しています。こちらでも活用ください。

アクセスはこちらから▶



豊玉リサイクルセンター

■配布施設

- ★図書館 光が丘・練馬・石神井・平和台・大泉・関町・豊井・稲荷山・小竹・南大泉・春日町・南田中
- ★保健相談所 豊玉・石神井・大泉・関
- ★体育館 総合・桜台・平和台・光が丘・上石神井・大泉学園町・中村南スポーツ交流センター、三原台温水プール（令和3年10月～令和4年3月まで休館予定）
- ★地区区民館 桜台・豊玉北・豊井・富士見台・下石神井・関町北・立野・大泉学園・北大泉・東大泉・南大泉・西大泉・旭町北・光が丘・田柄・春日町南・高松・旭町南・北町・北町第二・氷川台・早宮
- ★ボランティア・地域福祉推進センター 練馬・光が丘・大泉
- ★はつづりセンター 光が丘・関・豊玉・大泉
- ★児童館 平和台・栄町・石神井・北大泉・光が丘・上石神井・土支田・北町はるのび・中村・南田中・北町・関町・東大泉・石神井台・西大泉・三原台・光が丘なかよし
- ★子育てのひろばびびり 練馬・光が丘・大泉・関・西大泉・豊井
- ★青少年館 春日町・南大泉
- ★その他 区役所、資源循環センター、練馬区立美術館、練馬文化センター、大泉学園ゆめりあホール、石神井公園ふるさと文化館、みどりのまちづくりセンター、勤労福祉会館、男女共同参画センターえる、石神井公園区民交流センター、光が丘区民センター、関区民ホール、生涯学習センター、学校教育支援センター

みんなで実践！ 環境にやさしいお買い物

すぐに取り組める環境にやさしい
お買い物のポイントを、リデュースを
中心にご紹介します。最初は3Rを
意識することから始めてみましょう。

ACTION 1 Reduce リデュース ごみを減らす

★過剰包装は控える

食品は簡易包装のものを選びます。たとえば、家族で一度に食べきってしまうお菓子には個包装は不要です。プラスチックの袋より紙製のものを選びましょう。贈りものなど包装が必要な場合は、お店の方をお願いして、なるべく簡単に済ませます。

★詰め替え可能な容器を選ぶ

容器は商品を入れたり、保護する役目がありますが、使い終わったら不要になるものです。洗剤や調味料などは詰め替え用の製品を使うことで、ごみになる容器の量がだいぶ減ります。コスト的にも割安なので、お勧めです！

ACTION 2 Reuse リユース 繰り返し使う

★リターナブル容器の商品を選ぶ

リターナブルとは、使用済みの容器を回収・洗浄して繰り返し使用が可能な商品のことです。リターナブルびんを5回以上使用と廃棄物は5分の1に、CO₂は約3分の1になります。ビールびんや牛乳びん、一升びんなどを選ぶようにします。

ACTION 3 Recycle リサイクル 資源として再利用する

★リサイクルされた商品を使う

プラスチック製品や紙パック、びん、缶、ペットボトルなどの資源ごみをきちんと分別して出すことは、リサイクルの基本です。お買い物では、それらの資源がきちんとリサイクルされた商品を選ぶことも大切です。たとえば、古紙を原料にしたトイレットペーパーやノートなども多く販売されています。積極的に購入して、リサイクルの輪を広げましょう。



原料に古紙を
規定の割合以上
利用している製品

古紙パルプ配合率
100%再生紙を使用

練馬区立リサイクルセンター 4館合同企画

地球が危ない！マイクロプラスチックごみ ～レジ袋有料化に見る環境破壊対策講演会～

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場参加は中止とし、オンライン配信のみの開催となりました。

2021年1月23日(土)、高田秀重氏(東京農工大学農学部環境資源科学科教授、理学博士)を講師にお招きし、「地球が危ない！マイクロプラスチックごみ」をテーマに講演いただきました。昨年7月よりレジ袋有料化が始まり、ますます注目が高まるマイクロプラスチックごみ問題。この問題を長年研究してきた第一人者による、暮らしの中で取り組める環境破壊対策の概要をご紹介します。



マイクロプラスチックごみが海と生物を汚染していく

石油産出量の8～10%、年間4億トンのプラスチックが生産され、その半分以上が容器包装の製造に使われています。使用後、ごみ処理の流れに乗らなかったプラスチックが河川から海に流入。現在50兆個以上のプラスチックが世界の海を漂っているといわれ、これらはすべて細片化し、やがてマイクロプラスチック(5mm以下のプラスチック)となります。

その弊害は海洋汚染にとどまらず、植物連鎖を通して生態系全体に広がっています。「打ち上げられたクジラの胃の中から大量のレジ袋を検出」「ストローが鼻に刺さったウミガメ発見」「栄養失調で死亡した海鳥の胃の中に大量のマイクロプラスチック」…。今、何もせずにいたら、海に流入するプラスチックの量は20年後には10倍に増加するという報告もあります。

使い捨てプラスチックの大量消費・大量焼却を改める！

日本ではプラスチックごみの71%が焼却されていますが、それは温室効果ガスの発生となり、温暖化が進む一因になります。さらに、その焼却炉の建設費と運営費は税金で賄われていること。安価に感じられるため、使い捨てが多いプラスチックの大量消費・大量焼却は改めていく必要があります。リサイクルするにも、手間と費用、エネルギーがかかることを知ってください。パリ協定の下、2050年以降は石油ベースのプラスチックの焼却処理はできなくなります。日本もそれまでに構造的な転換を図る必要があります。

その使い捨てプラスチック、本当に必要ですか？

私たちにもプラスチックによる汚染低減のためにできる取り組みがあります。3Rの優先順位、リデュース>リユース>リサイクルを心がけ、特に使い捨てプラスチックの使用を極力避ける、使用を断ることです。レジ袋、ペットボトル飲料、ストロー、使い捨て弁当箱等、個包装のお菓子、液体石けん、ポケットティッシュ、ビニール入りおしぼり……。ほんの少しの利便性のために、人類の将来に汚染を残してよいのでしょうか？

これらを買う前、使う前に、本当に必要なのか？ 環境汚染・環境負荷の少ない代替品はないのか？ 本日の講演をそんなことを考える機会にしていたいただけたらと思います。

豊玉リサイクルセンター

海プラごみの現状を学ぶ講座を開催しています！ぜひご参加ください。

「捨てないから拾うへ！ 清掃活動体験と海ごみのこと」

10月17日
11月21日
10:00～11:30

※詳細は裏面をご確認ください。



環境やリサイクルに興味のある皆さまへ リサイクルセンターのボランティアを募集！

環境やリサイクルに関する講座の企画・運営や家具販売などの運営補助を行うボランティアを募集します。



皆さん元気に
活躍中！
一緒にボランティア
しませんか！

応募資格：区内在住の方

活動場所：練馬区立リサイクルセンター（関町・春日町・豊玉・大泉）

募集人数：各リサイクルセンター 10名程度（選考あり）

活動費：規定に従い支給あり

申込方法：各リサイクルセンターに直接お問い合わせください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため 3R推進月間イベントを中止します

例年10～11月頃に開催しておりますリサイクルセンターの3R推進月間イベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止いたします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

リサイクルセンターの使用方法 ご協力をお願いします！

リサイクルセンターは、区の指針に従い、新型コロナウイルス感染予防のため、適切な感染防止対策を講じたうえで、事業を行っています。対策には万全を期すよう努めていますが、ご利用に際しては、利用者の皆さまにも下記項目へのご協力をお願いいたします。

●来館にあたってのお願い●

☒ 発熱・咳・くしゃみ等の 体調不良がある場合の 来館自粛	☒ マスクの着用	☒ 入館時の手指等の消毒	☒ 最小限の滞在時間
☒ 最少人数での来館	☒ 入館時の 「利用者カード」への記入	☒ 館内での人との 距離の確保	☒ その他、感染リスクが 高まらないための配慮 (館内の換気と消毒など)

